



# い～ねだより

2024年5月2日

認定NPO法人じゃんけんぽん

企業主導型保育 い～ね保育園

## 基本理念

『たくましく生きる力』

## 保育目標

『自ら感じ考え自分と周りの人を大切にする心を育てます』

『基本的な生活習慣を身につけ、心身ともに調和のとれた幼児を育てます』

『地域のひとのかかわりやふれあいを大切に、かけがえのないつながりを創っていきます』

『一人ひとりの子どもを十分に愛し、子どもの個性を受け止め、伸ばしていきます』

## 5月のテーマ

『春の生き物、植物に触れてみよう!』

## 「もう少しだけ見守ってみよう」

新学期が始まって一か月が経ちました。新しく入園したお友達は段々と園生活に慣れ笑顔を見せてくれるようになり、昨年度からいるお友達は子ども同士で一つの遊びを楽しんだり、保育園に笑顔で登園したりと思ひ思いに過ごしています。

つながる農園では春まきが始まります。い～ね保育園もお手伝いをする機会があり畑に赴きます。畑のお手伝いに行く人～?と声を掛けると人一倍元気な声ではい!!と返事をする2歳児のAくん。いつも畑の話をするの大興奮で外に行く準備をするほど、Aくんは畑の手伝いが大好きです。

今回のお手伝いは里芋の種芋を植えることでした。大きく盛られた土に等間隔で穴が開いており、そこに種芋を入れて土をかぶせるといってお手伝いです。しかし一つ、二つ植えると満足して遊びに行きたくなり、ほとんどの子どもは園庭の方へ移動して行きました。残ったのはAくんだけでした。Aくんは真剣な眼差しで種芋を植えていました。

最初は保育士の動きを真似ていたAくんはいつの間にか自分で種芋を植え、土をかぶせ、また種芋を箱から取り出し…という動きを繰り返すようになりました。そしていつの間にか里芋の畝1列分をAくんが植えてくれたのです。

農園の方に「ありがとう!またお願いしようかな!」とお礼を言われるとAくんは満足そうに園庭へ戻って行きました。



子どもたちがじっくりと取り組む姿を見守ることで、新たな一面が見えてくる時があります。一人一人の『好きなこと』『興味関心があること』に向き合うことができるのも、小規模保育の魅力ではないかなと思います。時には「もう少しだけ…」と一緒に過ごしてみるのはいかがでしょうか?

